

使用禁止例（一例）

コミュニケーションマークおよびロゴタイプは、イメージを効率的かつ効果的に伝達していくものであり、正しく使用されることでその本来の機能が発揮されます。下記の例はコミュニケーションマーク、ロゴタイプの識別性を低下させたり、誤ったイメージ、不統一なイメージを与えるため、使用することはできません。実際の使用にあたっては、規定に従うよう留意する必要があります。

1. 文字組みや配列を変えてはいけない



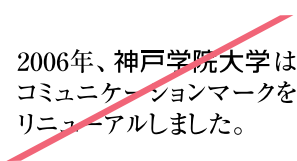
2. ロゴタイプの文字間を変えてはいけない



3. 文字に変型を加えてはいけない



4. 一般の文章中に用いてはいけない



2006年、神戸学院大学は
コミュニケーションマークを
リニューアルしました。

5. 規定外のカラーで表示してはいけない



神戸学院大学

6. 煩雑な背景上に使用してはいけない



神戸学院大学

7. コミュニケーションマークの
向きを変えてはいけない



神戸学院大学

8. グラデーションで表示してはいけない



神戸学院大学

9. エンボスで表示してはいけない



神戸学院大学

10. 影をつけて表示してはいけない



神戸学院大学

11. 重ねて表示してはいけない



神戸学院大学

12. キャラクターとロゴタイプを
組み合わせてはいけない



神戸学院大学

※原則として、マナービとロゴタイプの組み合わせは禁止です。必ず、コミュニケーションマークを同一紙面に掲載してください。

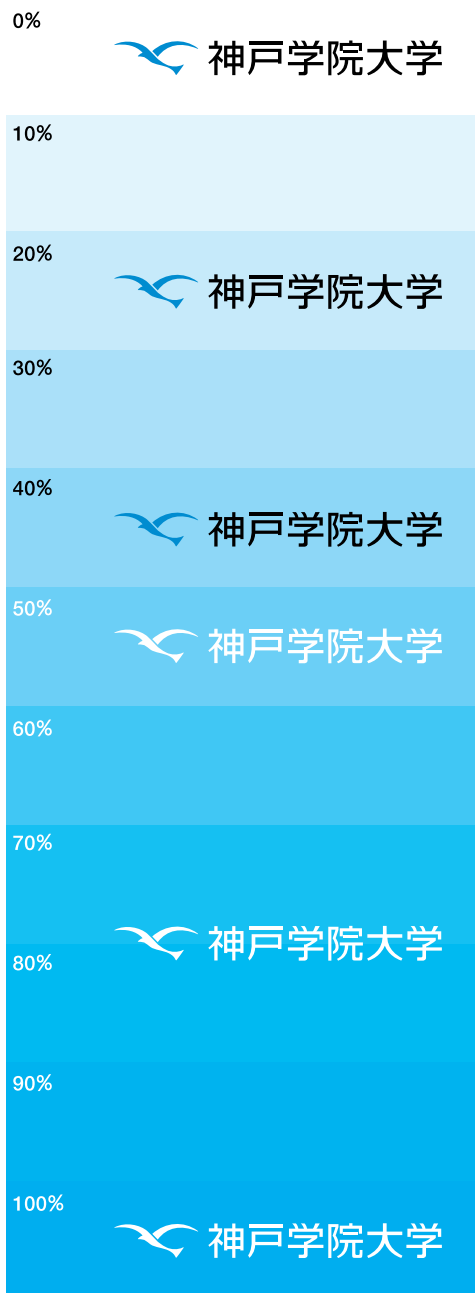
Ⅲ デザインマニュアル

カラーシステム (表現規定)

シンボルカラーは原則として白色の背景にカラー表現規定に従って表示します。白色以外の背景に表示する場合は、コントラストを明確に保つため、下記の規定に従ってください。

背景色がカラーの場合

(一例です。実際の使用色に合わせて調整してください)



背景色がモノクロの場合

